

第40回会合

日時：2021年10月8日(金) 午後17時半から

場所：(一社)近畿建設協会会議室

参加者(順不同・敬称略)：21名(会員・会友 リモート参加を含む)

古田・川谷・先本・夏秋・野坂・中垣・齋木・祝・鈴木・南荘・吉岡・田中・友廣・宇野・塩野谷
栗田・福岡・須賀・神吉・荒武・黒山

オブザーバー参加：今岡氏(入会予定者) 地盤工学会関西支部幹事(末宗氏、松永氏)

<配布資料>

- ① 6月29日定例会議事要旨(黒山)
- ② 土木学会への提出・申請書類(三種類)(黒山)
- ③ 技術継承の取り組みについて(二種類)(須賀・吉岡)
- ④ 土木学会選奨土木遺産の関連資料(四種類)(南荘)
- ⑤ 角倉了以関連見学会資料(栗田)
- ⑥ 玉手橋について(中垣)

<主な議事>

黒山の資料確認後、古田代表が挨拶された。また、前回議事内容(資料①)が確認された。その後の主な議事は以下のとおり。

1. 土木学会本部、関西支部関係(資料②参照、黒山)
 - 土木学会関西支部に本年度活動中間報告および今後の活動予定を提出した。
 - 土木学会本部と関西支部に提出した来年度の助成金申請書の内容を紹介した。
2. 地盤工学会関西支部「若手セミナー」について(地盤工学会幹事)
 - CVVメンバーが協力する「若手セミナー」の実施概要が紹介された(11月11日実施予定)。学会内部の承認を得て、実施に向けて調整中とのことであった。
3. 東小橋小学校での活動について(鈴木)
 - 8月に開催予定であったがコロナ禍のため延期した。冬休みか春休みに実施したいと思っている。CVVから5名参加予定。(鈴木)
4. 技術継承に向けた取り組みについて(吉岡、須賀)(資料③)
 - 吉岡会員からメンバーから寄せられた情報ならびに関係者との打ち合わせ結果が紹介された。また、今後の取り組み案が示された。
 - 資料③-2にある活動計画(アンケート等)について、3月末を目処に皆さんの協力をお願いしたい。
 - メンバーが執筆した記事の活用方策、具体的には「世の中の役に立つ情報とするには」といった観点での検討が必要。(南荘)
 - 土木学会本部の委員会でシニアの活動経験談を紹介し冊子にしているのが参考になるのでは。「CVVの男たち女たち」は業界紙で以前紹介されたこともある(CVVのホームページに掲載されている)。(川谷)
 - メンバーの経験談をデータベース化するという観点での検討をお願いしたい。現メンバーに限定しても良い。(川谷)
 - 講演会での発表資料も収集、データベース化する価値があるのでは。(夏秋)
5. 土木遺産調査について(南荘)(資料④)

- 関西支部選奨土木遺産推薦委員会委員長の岡田近大教授との打合せ結果が紹介された。(南荘)
 - FCC どぼくカフェで講演された前畑さんとコンタクトをとった。CVV が市民向け見学会を実施する際のノウハウを教えてもらえる可能性がある。可能なら、次回の見学会（神戸市内）に同行してもらってはとも思っている。(南荘) →前畑さんは土木に興味を持っているので協力いただけると思う。(宇野)
 - 支部管内で今年度選奨土木遺産に選定された施設が紹介された。また、選奨のルールが紹介された。(南荘)
 - 兵庫県は広範囲なので地域を絞って見学会を開催しては。(川谷)
 - 春先に数カ所に絞って開催すべく検討したい。また、京都でツアーを企画している企業とコンタクトしたことを紹介した。(南荘)
 - 土木学会選奨土木遺産選定の目的や制約を説明された。(神吉)
6. 角倉了以関連の見学会開催について (栗田) (資料⑤)
- 11月下旬か12月初旬に見学会を開催したいと思っている。後日案内する。(栗田)
7. その他
- 中垣会員から資料⑥に基づいて柏原市との打ち合わせ状況が説明された。また、自治体支援に関して CVV としての取り組みを協議した。(中垣)
 - 栗田会員から今岡亮司氏の経歴が紹介され、入会が承認された。また、同氏から挨拶があった。
 - 次回定例会は12月9日(木)17時半から開催する。オンラインと併用する予定。